

# 「一日体験ボランティア」報告

平成 27 年 9 月 19 日 (土) 実施

第二回 「小学 3 年生以下のサッカー大会のお手伝い」

岩木青少年スポーツセンターにて

霧雨の中、第 2 回「一日体験ボランティア」が参加者 4 名、当センターから 2 名の計 6 名で岩木青少年スポーツセンターで行われました。小学 3 年生以下のサッカー大会は 2 日間行われますが、ブランデュエ弘前 FC サポートスタッフの方と一緒に 1 日目の試合のお手伝いをしました。

今回の体験は雨が降ったり止んだりのあいにくのお天気でしたが、参加者たちは特に気にする様子もなく、スタッフの指示通りに黙々と活動を行いました。

最初はテントを張り、椅子やテーブルの設置、参加チームへの景品の準備、スポンサーの横断幕貼りなどの手伝いを行いました。参加者の女子高校生達にとってテント張りなどは結構大変な作業だったと思いますが、スタッフの方の力を借りながらも、次第に慣れてきて無事作業を終えました。たくさんのスポンサーの横断幕貼りや試合参加チームへの景品の準備はサポートスタッフの方と一緒に要領よくテキパキとこなしていて、見ていて一生懸命さが伝わってきました。

試合が始まるころには、多くの試合が同時に出来る広い芝生のコートはたくさんの選手やその家族でいっぱいでした。参加者たちは点数を本部に報告する作業に移りましたが、中盤あたりからは、かなり本格的な雨が降ってきたため、雨合羽を羽織りながらの活動になりました。雨の中じっと椅子に座って各試合の点数を待っている姿に風邪をひかないだろうかと少し心配になりましたが、参加者は雨の中でもはしゃぎながら結構楽しそうに活動している感じでした。お菓子を販売していたお店の方が、雨の中での活動を気の毒に思ったのか、参加者 4 人にどら焼きをプレゼントしてくれるという嬉しいおまけもありました。

お昼には支給されたお弁当を皆で頂き、午後の部の試合が終わった後は、集計された点数を掲示板に写し、翌日行われる試合の対戦相手のシール貼りを全員で行いました。シール貼りは時間がかかる作業でしたが、それが却って参加者たちにとってはやりがいを感じることが出来たようでした。

活動も終わりの頃には久しぶりにお日様が顔をのぞかせて、最後は気分よく終わることができたと思います。

アンケートを記入いただいた後には、1 人ずつ感想を聞かせていただきましたが、雨の中大変だったにもかかわらず、「初めての体験だったけどとても楽しかった」「進路で悩んで落ち込んでいたけれど今日の活動で少しすっきりした」「元気になった。またやってみよう」など、全員が参加して良かったという感想で、「一日体験ボランティア」によってボランティア活動を楽しんでいると感じていただけた様でした。